

旭窓

発行 大阪府立旭高等学校同窓会
 大阪市旭区高殿5-6-41
 発行人 高津 兆雄
 編集人 矢田千鶴子
 題字 吉田 秀穂

5期 佐崎紘一氏作



玩具 30S



贖罪の時間 30S



道 50S



残心 20F



蟻 30F



妙適 20F



オイルソング 30F

旭窓会 総会のご案内

日時：2013年11月10日(日)

会場：ホテルニューオータニ大阪 大観苑

次第：開 場 12:30

開 会 13:00

懇親会 13:30

閉 会 16:00

会費：6,000円 53期以降 4,000円



永続的活動のための組織づくりと
創立65周年をツインタワーアトリウムで
開催準備中



旭窓会会長
高津 兆雄
(20期)

旭窓会会長に就任して三年目を迎えました。本年度から、同窓会組織の永続的な活動をより円滑に行える組織づくりに取り組んでいきたいと考えております。

同窓会は、会長20期高津兆雄の下、副会長20期宮脇広之(ホームページ担当)、同20期川島晃、同17期上坂一夫、会計20期辻川博美に責任と権限を持たせ、事務局として5期遠藤敬子、16期杉田さつき、27期小林智美を配置して運営にあたっています。このほか、多くの人に手伝ってもらっています。事務局会議は、月1回第2土曜日に開催しておりますが、会議室の確保、交通費等の自己負担に苦勞しております。会の運営にあたりましては、皆様方のお知恵をいろんな機会でご聞かせていただきたいと思います。

年会費制度を始めて4年が経ち、1,000人ほどの卒業生を迎え、旭窓会員は23,938人になりました。本会の収入は、入会金・年会費と運営賛助金を併せてほぼ毎年160万円ほどで推移しております。まずは「旭窓」発行費用の270万円を年会費で賄えるよう努力していきたいと考えております。運営賛助金・年会費を会の目的である母校支援、会員の親睦に有意義に使わせていただくよう知恵を絞っていきます。その1つ、異業種交流会の充実として、母校での講演、「旭窓」での各業種のワンポイントアドバイス、異業種間での実質的な交流などをすすめてまいります。

4年後の母校創立65周年に向けての準備もすすめています。2017年11月に、60周年と同じ松下ツインタワーアトリウムで開催する予定になっています。60周年に増して皆様方のご協力をお願いいたします。役員一同、本年度も同窓会の益々の発展にまい進しております。ご理解、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

喜寿のお祝い

2期生の皆さん、旭窓会総会に出席しませんか

昨年、1期生の皆さんが喜寿を迎えられました。旭窓会では、総会に出席された1期生の方に喜寿のお祝いの記念品を贈りました。今年、対象となるのは2期生の皆さんです。皆さん、誘い合わせて旭窓会総会にご出席ください。記念品を用意してお待ちしています。

official 旭窓会ホームページ

メール登録もできます。【HP製作スタッフ募集】

「旭窓会公式ホームページ」ご覧いただいていますか？

WEB 旭窓会 検索

「旭窓会」で検索して下さい。

同窓生の、同窓生による、同窓生のためのHPづくりをめざします。

住所変更・ご提案・ご要望・ご意見 メール下さい。

http://kyokusokai.info/index.php
《Eメール》asahi60@hyper.ocn.ne.jp

同期会開きました

★17期還暦同期会★

17期 17文字にちなんだ「かわず会」などたちあがる

2012年10月27日(土)、17期生還暦同期会を「IMPビル・パノラマレストランササヒ」で開催し、総勢93名が集いました。

17期の自慢は、何と言っても体育祭での学年別対抗の三連覇です。旭高校60年の歴史の中で唯一の三連覇と自負しています。

そのチームワークの良さを象徴する、思い出の3年間を一夜に凝縮した楽しい同窓会でした。懐かしい顔がいっぱい。思い出せない顔も何人かいましたが、思い出話で即クラスメートに戻りました。

二次会へ大多数が流れ込み、全員の記念写真がまともに撮れていないのも我が17期らしいですが…。



もじった、「かわず会」、「雀の子」等のゴルフ、散策を楽しむ会を立上げ交友を温めています。上坂一夫(17期)

★26期同期会★

20年ぶり50歳の節目の同期会

2012年1月7日(土)、新阪急ホテルで、50歳を迎えた26期の同窓会を開催しました。約20年ぶりの学年同窓会で同期生97名が集いました。

恩師の安本先生、中口先生にもご出席を賜り、盛大で和やかな会となりました。



同窓会後も継続的に情報を共有しています。また、今回の同窓会をきっかけに関東でのプチ同窓会や各クラス会なども盛んにおこなわれるようになりました。

津刈窓会会長をはじめ、各手配、交渉にご尽力下さいました関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。
(同窓幹事 森本 森田 山本 貫貝 貫我 石橋)

★27期同期会★

50歳の同期会 気持ちは32年前の制服の18歳

2013年3月23日、総勢115名にのぼる27期同窓会を梅田の「グランド白楽天」で開催しました。これほど集結するのは卒業以来です。全員が50歳を迎えた春に、実に50年ぶりの開催は、偶然にしてはできすぎている話だったかもしれません。

会場は、開宴前からすごい熱気。あらかじめ胸に貼った名札シールが功を奏し、あつという間に皆入り乱れ、円卓から円卓へ。時は32年前にスリッパ。風貌の変化は目に映らず、気持ちは制服の18歳。

それは先生たちも同じ。当時、若い先生も多く、年上の兄貴のような存在でもあったその関係は平行移動して、ご出席くださった6人(辻村先生、西川先生、黒田先生、桐山先生、鋤柄先生、辻下先生)からお1人ずつスピーチをいただく、時に脱線してワクワクする話を聞かせてもらった、あの「いとしきゆるぎ」授業中に早変わり。変わらない「兄貴ぶりに、悩み、ぶつかり、議論した日々」がよみがえりました。

締めは、参加者全員の集合写真。これほどの人数では、と幹事も半ば諦めていたところ、写真班の強い意

志と、会場の気配りで別室を撮影用に提供いただき、移動担当班が誘導。奇跡の写真が。

話の発端から2ヶ月半。申込みが100名を超えるまで2週間。見えない強い絆がもたらしてくれた、まさに奇跡の同窓会でした。

27期 堀 典子



諸般の事情で開催日まで日数がなく、メールとSNSのみの連絡となりました。連絡の届かなかった同期の方々には、紙面をお借りしてお詫びいたします。

幹事

★38期同期会★

出会ってから25年の同窓会

2013年8月10日(土)、38期生同窓会をホテルグランヴィア大阪で開催しました。恩師の先生方をはじめ125名もの人が集まり大盛況の1日でした。

当日は、先生方からご挨拶をいただき、高校時代から歌っていた同期の演奏、急遽開催された各学年時のクラスによる集合写真撮影会。

なにより、中には卒業以来の再会もあり、あちらこちらで、感動の輪ができていました。

しゃべり過ぎで時間が短いとの感想が多かったようです。今後は、今回参加できなかった人も含めクラス単位で開催しつつ、4年に一回ぐらい開催できればと考えています。

38期 永田 勝久





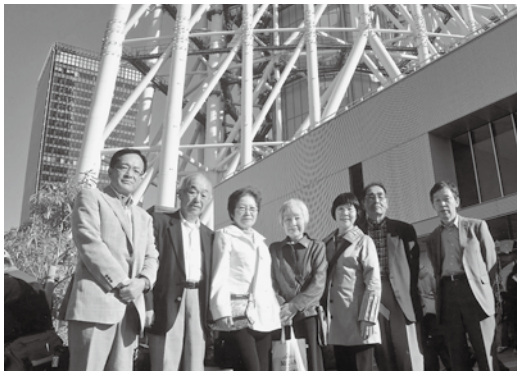
9期生物クラブ

50年目の同窓会

9期生の生物クラブ員として登録されている12名のうち、我々8人は、2012年10月末に、卒業後『50年後の同窓会』を開催しました。

同窓会は、子育てが一段落した40歳代後半から3年ごとに開催しているものですが、今回は、50年目の節目の同窓会でもあり、東京で開催することを、前回で決めていました。

2012年の東京は、『スカイツリーの完成』や『東京駅復元工事の完成』等々、見るどころの多い年でもあり、また、当日は天候にも恵ま



参加者は右から、池原健二・徳野健一・高森美代子・小川登紀子・田村敏子・山崎隆通・谷義樹

れました。

先の見所に加えて、浅草界隈・夜のライトアップされた東京駅・日本橋から銀座までのぶらり散歩・皇居の天守台や大奥のあった場所の散策をおよび昼の丸の内界隈での食事や散策を楽しみました。この間、1日ほどの時間ではありましたが、全員が18歳の高校生でした。本同窓会が68歳となった我々の人生の最終章の1ページを飾ればと思っています。

次回は、もっと多くの方々の参加を期待し、3年後に母校のクラブ室を見に行く予定で、今から楽しみにしています。

バドミントン部

2012年11月25日(日)午後1時より、OB、OG会を行いました。



パドミン トン部OB、OGの方と現役生を交えて交流会をおこないました。部活動になつてからまだ11年と歴史も浅いのですが、社会人として各方面で活躍する先輩たちの話も聞けました。

旭高校ホームページより

スキー部OB会

25年ぶりのOB会

2013年4月7日(日)、心齋橋のレストラン「color's」において25年ぶりのスキー部OB会を開催しました。現在、母校にスキー部が存在しないため、OB・OGに連絡を取ることが大変困難な状況でした。それにもかかわらず、顧問の先生方、12期から39期までのOB・OG総勢38名が、関西のみならず中部・関東・信州から参加いたしました。



倉西先生、二宮先生、辻本先生、辻本先生、温かいお話をからOB会はスタート。時間はあつという間に過ぎ、そのまま2次会、3次会へと向かいました。

30代から70代までの幅広い年齢層おまけに25年ぶりの開催とあつて、半数以上が初対面という不思議な光景しかし、時期は違えど、青春を旭高校で競技スキーにかけた仲間たち、あつという間に世代を越えて打ち解け、すばらしい盛り上がりを見せました。名残りを惜しみつづつ再会を約束し、25年ぶりのOB会を、満面の笑顔で終えることができました。

シー・ハイル!!!
(スキー部18期 東野正彦)

同期会・クラス会・OB会の案内

私たちの入学した年は人類初の月面着陸、翌年は大阪万博と勢いのある時代でした。学生運動の余波もありました。あれから40数年。共にカンレキを迎える慶びを、ご健在な担任の先生方にもお越し頂き、味わいたい願っています。

昨年の同窓会総会に出席したサッカー部下野さん、長年同窓会会計をやってくれた後藤さんが中心となり、年明けとともに準備会が動き出しました。クラス毎の連絡係りがみなさんに呼びかけ、案内状も9月初めに発送しております。準備会同

18期同期会

日時: 2013年11月9日(土) 12:00~15:00

会場: ホテルニューオータニ大阪 (総会と同じホテル) B1「アイリスの間」

URL: <http://www.newotani.co.jp/osaka/info/access.html>

会費: 未定(検討中)

連絡先: 各クラス連絡係

18期3年6組クラス会

日時: 2013年9月15日(日) 17:00~20:00位

会場: 京橋「ホテル京阪」翠松の間 *会場が変更になっていきますのでご注意ください。

URL: <http://www.hotelkeihan.co.jp/kyobashi/access/>

会費: 8,000円(高くてすみません)

連絡先: 福山 和男まで。 E-mail: fukuyama.kazu@gmail.com 携帯: 090-8934-3838

19期同期会の案内

19期の友人7名が、お亡くなりになっています。毎年10月に「偲ぶ会」を行っています。今年も下記のとおり19期生の故人を偲ぶ会をおこないます。

日時: 2013年10月26日(土) 17:00~20:00

会場: 観光ビル大東洋9F 中華料理 大東洋 会費: 5,000円

連絡先: 本庄 良治 携帯090-4299-4794 電話06-6951-1716(夜間のみ)メールokmiy@i.softbank.jp

19期ホームページできる

19期のホームページができました。「旭高校」「19期」「同窓会」で検索してください。同期会等の詳細はこちらをご覧ください。出欠の連絡や問い合わせもHPからできます。

19期還暦同期会の予告

来年開催する19期還暦同期会予告です。最後の同窓会です。来年7月ごろ案内を郵送いたします。17時頃から二次会も予定しています。ぜひ、ご参加ください。

日時: 2014年10月25日(土) 13:00~16:00

会場: 観光ビル大東洋9F 中華料理 大東洋 TEL.06-6312-7525 大阪市北区中崎町西2-1-9 最寄り駅は地下鉄谷町線 中崎町駅3番出口正面徒歩1分

19期担当幹事 本庄 良治 16-6951-1718(夜間のみ) 090-4299-4794 okmiy@i.softbank.jp

旭籠会 総会の案内

2013年度バスケットボール部OB・OG会(旭籠会)を下記のとおり開催いたします。過去の総会同様、クラブ顧問と前旭窓会々長もお誘いします。

日時: 2013年9月29日(日) 午後12時から2時間ほど

会場: 大阪リバーサイドホテル(環状線桜ノ宮駅徒歩3分)

会費: 1~30期 7,000円 31期以降 3,000円 学生 2,000円

7月25日、恒例の現役合宿支援金をコーチ立会いの下、贈呈しました。



12年ぶりの個展

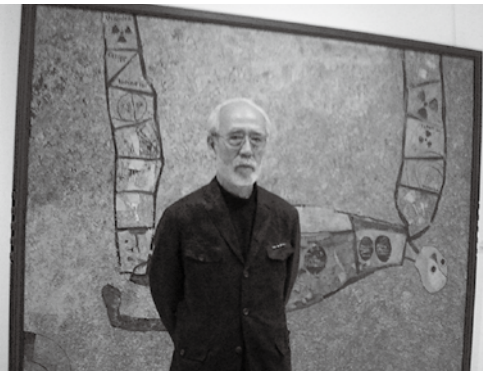
5期 佐崎紘一さん

同期が個展を開くから…編集担当に連絡があった。2013年2月12日から17日まで、大阪府立江之子島文化芸術創造センターで『佐崎紘一展』が開かれると。

案内状には、

——私の生まれ故郷はハルビンである。還暦の頃から、無性に恋しく思うようになった。引き揚げ時の大変さを思い起こしているうちに、その頃のことをテーマに描いてみようと考えた。加えて、平素感じていること、身近なモノ等を描こうとの思いを展開しているうちに時が経った。ご覧いただければ嬉しうです。

と記されていた。



母校卒業後、絵を学ばれたのですか。

——谷町の商売屋の跡継ぎで、商科や法科に行くならともかく、美術学校へ行く許可をもらえませんでした。絵の勉強は、中学校のときからすでにしており、高校2年のときには、将来絵描きになると決めていました。

天王寺中学にいた吉岡先生からクロッキー研究所に誘われました。研究所に、吉岡先生の知り合い、和氣さんがいました。その和氣さんが3年生のとき、旭に來られました。研究所では「麻呂ちゃん」学校では「先生」と呼んでいました。

当時、先生は元氣のよい若手が活躍していた、「鉄鶏会」に所属しておられました。私も21歳から入りました。今では、鉄鶏会に所属していた人はもう居ません。同会に出品するまでは、3年ほど美術文化協会に出品していました。

鉄鶏会のごころは…

——そのころ、鉄鶏会は京都美術館を借り切って社中展を開いており、5回展に招待出品しました。以降、同会に所属し出品を続けました。私は話し半分としても1回で計2千号くらいの作品、平均50号として80点くらいを描いて、その中から出品していました。毎年、そのくらい描いていました。元氣がよかったです。鉄鶏会以降は無所属で活動を続け、

個展を頻繁にしていました。還暦を過ぎて個展をやめました。今回の個展は、60歳以降12年間で描きためたものです。

高校2年で絵描きになると決心されました。

——プロになるということは、その道で生きていくと覚悟をすることで。私の絵描き人生は、ありがたい人生でした。不思議なことに経済的にも困りませんでした。ただ、収入があることがプロになることではありません。

20歳後半で、そこそこあった収入を一切捨てました。30近くになってこんなことをしてはいけな…と思ひ、「とにかく、絵を描くのだ」と決心しました。すると、周りが「あつ、本気で絵を描きだした」といい、画廊を紹介され、絵も買っていたいただきました。不思議な感じがします。

朝日カルチャーセンターでも絵を教えておられます。

——絵や音楽は、たんに技術を教えるのではなく、絵がどうあるべきか、受講生の皆さんの持ち味を引き出すことを願ひながら、そこにいつも感動があるか問うています。絵を描く心を伝えるための教室です。

画風が変わられたとか。

——絵というのは、描くほどにつぎの材料が芽生えてきます。描きたいという対象は、感動した風景・人物に限っていましたが、60歳を過ぎてからは心の中の問題を、感じたことを、絵にしています。生きて感じたことを絵にするのが、ここ10年来の

私の生き方です。社会性のあるテーマから逃げなくなりまし。例えば、原発。どれだけ利便性がよくても、人類の知恵で処理できない廃棄物問題。堂々と絵で描けるようになりまし。心の叫びを主張しています。ハルビン生まれの開き直りでしょう。

絵描きも生活者です。生活者の主張を絵でしてきました。美しいものだけが絵ではありませんから。

画風が変わりましたね。今までは、どこかに甘さがあつたのですが、甘さはずすと今の作風になりました。むしろ、売れなくてもいい。いや、売らないようにしようと思ひました。不遜かもしれないませんが、ぜいたくさえしなければこのまま、生きていけると思ひました。

これまでは、どこか、見てくれる方に媚びるところがありました。今は、せつかく生まれてきたから、生まれ、生き、思ったこと感じたことをどどん絵にしていこう！と。今の思ひはこれに尽きます。

同窓生や後輩にひと言

——いい大学出て、いい学校出て、という時代ではなくなりました。人のふんどしで勝負するのではなく、何か自分の得手で勝負をしよう。勉強するのも得手を磨くこと。高校生なら将来の目的を持つ。

私は、10代で絵描きになるのを反対されたから、子どもたちには、自分の好きな道を見つけたら好きなことをやれ、といひました。でも、子どもたちは両親を見て育つたので、二人とも、「文系だけは止めとこな」と科学者になっています。



個展会場で同期の方と裕子さん(中央)と

佐崎さんの奥様裕子さんも、5期生で旧姓海保さんです。陶芸家です。

——妻も旭の卒業生です。京都美大で絵を描いていましたが、やりたいことは、染織でした。その後、30代後半からは焼き物をしています。朝日カルチャーセンターで教えており、家には焼き物の窯が4つもあります。家も三田市郊外で農地に隣接した宅地です。とにかく、広い土地・家が欲しかったから。今は、創作活動を7〜8割の比重でしています。

会場にいた、大阪成蹊大学芸術部の女子学生は、「はじめてみるキャンプションで、びっくりしています」と感想をのべています。展示されていた120点全体がダークな色調の作品群です。生命・人への慈しみが、見る人の心から呼び覚まされるような個展でした。

新畳・表替・裏返し・敷物

赤松畳店

赤松 幸太郎 (6期生)

TEL 06-6951-6745 FAX 06-6951-6745
大阪市旭区新森5丁目13-3 新森公園北へ50m右側



毎度おおきに 田中米穀店です

お客様専用 (フリーダイヤル) **☎0120-1626-88**
いろじろ パツパ

田中 健司 (14期)

大阪市鶴見区鶴見3丁目8-10 ☎(6911)-5646

結婚のお世話を19年!

日本仲人協会北大阪本部長

仲人 **中尾 弘子** (7期生)
高槻市在住 旧姓 寺西

072-694-7825
n_ka_o@ybb.ne.jp
facebook参加

通産省認定日本バンケット事業協同組合加盟
(株) パーティープロダクション



ジュン

(松田 とよ子)
(14期生)

代表取締役 中山 かおる

〒543-0012 大阪市天王寺区空堀町4-17-602

代表 TEL (06) 6762-5233
FAX (06) 6765-7668

畳・襖・木製建具
内装工事一式

(株)小池商店

代表取締役 小池 元 (18期生)

大阪市旭区高殿4-18-17

T 06-6951-5969 / F 06-6951-5966
<http://www.koikeshoten.com>

セブンイレブン 大阪高殿2丁目店

オーナー **青野 茂** (24期)

〒535-0031 大阪市旭区高殿2-2-12
TEL (06) 6923-2785
FAX (06) 6921-2747



健康で快適・安全な生活環境の創造と提供
建物総合管理

有限会社 アサヒビルメンテナンスセンター

代表取締役 村田 和廣 (14期生)

〒535-0011 大阪市旭区今市2-18-24
TEL. 06-6952-4471
FAX. 06-6952-6918

医療基礎能力検定試験

3級・4級 受験者募集!!

医療事務・介護事務・ドクタークラーク・看護助手・
医療秘書・歯科助手などの方にお勧め!!
医療の基礎知識を認定してくれる検定試験です。

受験料: 医療能力検定委員会
3級学科試験: 5,500円 〒657-0036
3級実技試験: 5,500円 神戸市灘区桜口町4-5-12-301
4級試験: 5,500円 有限会社ピーポップ・コーポレーション内
代表: 中西 利久 (23期)
TEL.078-856-6184

詳細や、模擬試験はホームページで...
<http://iryounouryoku.jimdo.com/>

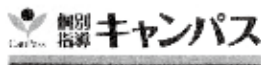
〒538-0053 大阪市鶴見区鶴見5-4-23

株式会社 ヤマテン

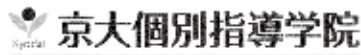
代表取締役 **島 卷 聖三**
(7期生)

TEL 06-6911-7400 / FAX 06-6911-7778

旭高校生の成績アップを応援します!!



☎ **06-6352-3911** (平日 14時から 21時)



☎ **06-6353-0553** (平日 14時から 21時)

高津歯科医院

20期・会長 **高津 兆雄**

日本歯周病学会専門医
日本歯科人間ドック学会認定医

大阪市旭区生江2-6-5
TEL 06-6922-2103



株式会社 エムハウス

代表取締役社長 **宮脇 広之**
(20期・副会長)

M.HOUSE CO.,LTD.

本社
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-2-9 新中央ビル6F
TEL 06-6245-3940(代表) FAX 06-6245-3950
携帯番号 H.P 090-1484-4072

東京支店
〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-67-8 ハーモニービル1-2F
TEL 050-5805-3797 FAX 03-6416-8782
E-Mail hm-house@f3.dion.ne.jp



NEW OTANI BRIDAL

～世界に誇るロケーションがふたりを祝福～

NEW OTANI BRIDALが、
想い描いた晴の日を心を込めてサポートいたします。



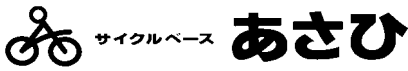
ホテル ニューオータニ大阪

〒540-8578 大阪市中央区城見1-4-1
www.newotani.co.jp/osaka/
TEL.06-6941-1111(代表)

25期生 高橋 修造



大型自転車専門チェーン



前取締役会長 下田 進 (12期)

〒534-0011 大阪市都島区高倉町3-11-4
TEL 06-6923-2611 FAX 06-6922-1798

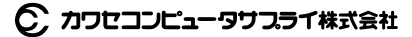
産経新聞

天拳株式会社 辻川新聞舗

事務所 大阪市鶴見区鶴見 2-3-17
TEL 6930-1588
FAX 6930-1641

鶴見町販売所 大阪市鶴見区鶴見 2-4-19
TEL 6912-7349
FAX 6913-6264

情報処理とオンデマンドのkawase



会長 川瀬 清 (5期生)

本社：〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目4番10号大広今橋ビル8階
TEL (06)6222-7474(代) FAX (06)6222-7483
URL: <http://www.kc-s.co.jp>

NEW SUNTORY 5

米国ニューオリンズ市名誉市民賞受賞店

SINCE 1970

おかげさまで40周年/40才までの方はカバーチャージ無料だよ!!
URL: <http://www.mmjp.or.jp/live-info/house.html>

ジャズライブパブ
ニューサントリー5ファイブ



森 美典 (6期)

大阪市北区曽根崎2-10-15
(曾根崎センタービル5F)
TEL.06(6312)8912
FAX.06(6314)0267

サンライズ保険
有限公司

20期・副会長 川島 晃

泉北郡忠岡町忠岡東2-22-20
TEL/FAX 0725-23-7773



TEL: 06-6342-5821
■営業時間: 17:30~23:00

〒530-0002
大阪市北区曽根崎新地2-4-1
ホテルビスタプレミオ堂島1F
地下鉄西梅田駅より徒歩3分、JR大阪駅より徒歩7分
URL: <http://www.misterkellys.co.jp>
インターネットでのご予約は10%OFFとなります。

名和株式会社 NAWA

名和正孝 (15期)

ダンス・バレエ用品/
シューズ・アクセサリ用品/舞台衣装
<http://www.nawa.co.jp/>

本社 〒534-0024 大阪市都島区東野田町4-20-8
TEL 06(6351)6406 FAX 06(6351)1762
東京青山店(東京営業所) TEL 03(3404)7855
福岡営業所 TEL 0942(30)1300

大森ギター教室

ギターリスト 大森 守雄
(2期生)

〒630-0212 奈良県生駒市辻町450-13
TEL (0743) 74-7771
FAX (0743) 74-7771

みずほパートナーズ
法律事務所

岩崎 利晴 (23期生)

大阪市北区堂島1丁目1番25号 新山本ビル5階
TEL 06-6442-0167 FAX 06-6442-0703
E-mail t.iwasaki@mizuho-law.jp

ハイエンドギター販売、ギター・ベースリペア専門店

High-end music
ハイエンドミュージック

国際教養科9期卒業 八田 聡/智江 (旧姓 康)
Tom Anderson, Suhr, Baker(B3), Don Grosh などハイエンドギターを
取り揃えております。
同時にギター・ベースのリペアも実施しております。
例) フレット交換一式 25,000円～

(営業時間: 12:00~20:00)
大阪市此花区伝法4丁目2-8 TEL: 06-4256-8224
HP: <http://shop.12msic.com/html> 定休日: 水曜

〒570-0041 守口市東郷通3-1-28

大東鋼材株式会社

代表取締役 中西 芳樹
(38期生)

TEL 06-6996-5821 FAX 06-6996-5824

真剣に結婚をお考えの方へ!

良縁処

日本仲人協会加盟

仲人氏: 八木 泰子 (19期)
(旧姓 吉田)

電話: 06-6471-1734
携帯: 090-3847-8477
HP: www.ryouendokoro.com
メール: info@ryouendokoro.com

ご本人様もご家族様もお気軽にお問い合わせ下さい。

声をかけてきたのは、自然でした

スポーツ合宿/音楽合宿/企業研修やゼミ合宿/
勉強会やセミナー/グラウンド・ゴルフ大会やイベント/
ご家族やお仲間での旅行など
それぞれのスタイルに対応したホテルです。



大和高原
ボスコヴィラ

総支配人 播摩 稔 (24期生)

〒632-0251 奈良市針町3918
(名阪国道一本松IC下車すぐ)
www.boscovilla.jp/
TEL 0743-82-5556(代)



サッカーを通じて、感動・喜び・感謝など
心身を養う場を提供します。

◆ロングパイル人工芝 ◆105m×68m

日本航空勤務と英会話・学習塾の総合スクール経営の経験を生かして



大阪府立旭高等学校 学校長 松井 直美

旭窓会の皆さま、はじめまして。本年4月1日に、旭高等学校16代目学校長に就任致しました民間出身の松井直美と申します。

常日頃から様々な場面でご支援いただきまして、心よりお礼申し上げます。在校生たちはもちろんのこと、卒業生の皆さまも、皆、母校愛が強く、素晴らしい学校に赴任できたことをとても光栄に思っております。

民間出身ですので、まずは、自己紹介をさせていただきます。

日本航空(株)で国際線フライトアテンダントとして7年間乗務し、地上職に職務変更して国際線予約業務に3年間携わりました。社歴10年をもちまして日本航空を退社し、自宅で英語教室を始めました。その後、英会話と学習塾の総合スクールを設立して5年間経営し、株式会社法人化して7年間トータル12年間会社経営をしてきました。会社を設立してからは、英語教育はネイティブ講師に任せ、社員を統括しながら、私は専ら大学や専門学校でのキャリア教育の正課授業や就職対策講座、厚生労働省の職業訓練、企業の接遇マナー研修などの講義、講演を行ってきました。

6月はキャリア教育「自立した生き方、共に生きる人生」を担当

このような経験を生かし、旭高等学校の生徒たちの希望の進路実現に尽力していきたいと思っております。今月は家庭科の教諭より依頼を受け、1年生9クラスを対象にキャリア教育として「自立した生き方、共に生きる人生」を教えます。機会をとらえ、生徒の社会人基礎力(チームで働く力、前に踏み出す力、考え抜く力)を醸成していきたいと思っております。

生徒たちは毎日明るく元気に登校しています。1学期は盛大に体育祭が行われました。応援合戦では、旭生の学年学科男女問わず一致団結する力、学校行事の素晴らしさに本当に感動しました。もう一気に「生徒LOVE」です！夏休みになると、お陰さまで海外語学研修に50名ほどの生徒が行かせていただきます。2学期にはもう一つの大きな行事、文化祭が行われます。10月には2年生の修学旅行(台湾)があります。

校長1年生としては、連日初めてのことばかりで、戸惑いと驚きの連続ですが、生徒たちが生き生きと高校生活を送っている様子は大きな感動と次へのエネルギーになっています。旭窓会の皆さまが残された「協調友愛の精神」は確実に引き継がれ、生徒たちの若いパワーとともに、旭高校のよき伝統としてこれからも引き継がれていくものと確信しております。今後とも変わらぬご支援、変わらぬ母校愛を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

母校近況

体育祭



5月31日(金)、例年より早い梅雨入り宣言で前日までは雨の降る日が続きましたが、当日は朝から見事に晴れて絶好の体育祭日和になりました。旭高校の体育祭は学年種目もありますが4つの団に分かれての対抗戦形式です。昨年に引き続き生徒数が1,000人を超えて増えたため各種目、応援団とも大人数になりましたが3年生が主体となって練習に取り組んできました。保護者の方も朝早くからたくさんお越しいただきました。4月から練習を始め、試験後は朝早くから練習に取り組んだ応援合戦は、各団とも参加者も増え観客席からの大きな声援に応える良い出来栄でした。

吹奏楽部に支援を

7月の幹事会で、吹奏楽部の楽器が老朽化しているとの報告がありました。部の顧問の先生から支援のお願いの文書が届いています。みなさんのご支援をお願いいたします。

旭窓会会員の皆様へ 旭高等学校吹奏楽部顧問一同 代表 原田 和嘉子
旭窓会の皆様にはいつも旭高校吹奏楽部にご支援、ご協力を賜り、ありがとうございます。おかげさまで、様々なコンサート、コンクール、地域活動と幅広く活動させていただき、部員一同それを励みに旭高校の名に恥じない演奏をするため日々努力精進しております。吹奏楽部の楽器は買い換えが進んでおらず、老朽化した楽器が多く、楽器の劣化のため部員の練習の効率が悪くなったり、修理代に多大な費用がかかっております。吹奏楽の楽器は授業では使用しないため、公費(学校予算)での購入はできません。つきましては、旭窓会会員様、そのご家族、お知り合いに現在使われていない楽器で比較的状態のよいものをお持ちの方がいらっしゃいましたら、吹奏楽部に寄贈、または貸与をお願いできませんでしょうか。もし寄贈、または貸与してもよい方がいらっしゃいましたら、本校吹奏楽部までお知らせください。特にトランペット、トロンボーン、クラリネット類、サクソフーン類が不足しております。お預かりした楽器は大切に扱わせていただき、修理が必要になった場合はこちらで修理をします。どうぞよろしくお願い致します。

タイの高校の先生との交流会

4月18日(木)3・4時間目の3年国際教養科の課題研究の授業と5・6時間目の2年国際教養科の国際理解の授業で、タイの高校の日本語の先生25人と交流会をおこないました。昼休みには、1年から3年まで、国際教養科、普通科のたくさんの生徒が、会議室でお弁当を食べながら交流を楽しみました。



4月から旭高校国際教養科1年生のクラスに入ったタイからの長期留学生も、お昼休みに交流会に参加し、タイの先生から質問攻めにあっていました。

タイの先生は、3グループにわかれて校内見学。生物の顕微鏡実験や日本史、英語、体育の授業を見学されました。

交流会では、校長先生挨拶のあと、生徒代表挨拶。3年生は、英語と日本語、2年生は、英語と日本語とタイ語で挨拶をしました。タイの先生からも、「タイ語の発音がすばらしい!」とほめていただきました。

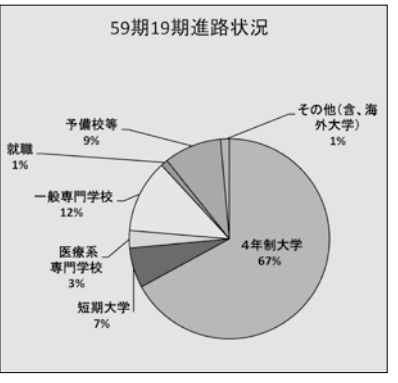
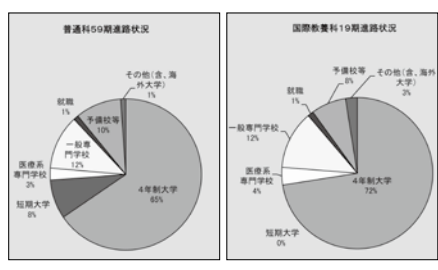
4月13日~15日は、タイのソングクラン(水掛祭り)で、代表挨拶のあと、その踊りを見せてもらい、生徒も一緒に踊りました。

その後、グループ交流会では、輪になって交流し、楽しいひとときを過ごしました。タイの先生たちは、翌日に「日本の高校生」というテーマで、今日聞いたことを日本語でまとめて発表会をおこなう、ということでした。旭高校の生徒たちは、「制服は?」「部活は?」など身近なこともたくさん質問されていたのですが、みな上手に説明をしていました。

2012年度卒業生(59期19期)進路状況

Table showing career paths for 2012 graduates, categorized by general education, international education, and total, with sub-categories for men and women.

進路状況



あの先生は今

在校中にお世話になった恩師の方々の近況をお届けします。

辻本 信美 先生

出会い・ご縁に感謝



理科
1973年(昭和48年)4月～
1984年(昭和59年)3月

謹啓
私は果報ものです。色んな出会い、ご縁に感謝しております。
在職中の思い出…。もう時効だと思うので。

卒業式が終わった後で、男子生徒諸君が全員で私の所に来て、「先生、一緒に来ていただけませんか？」とのこと。学校前のアパートまでついていくと、2階の一室へ…。そこで見た光景は、灰皿にはタバコの山、一升瓶が転がっていた。生徒曰く、「先生に迷惑が掛からないように、ここがたまり場だったので。みんなでも出しあい借りたのです」とのこと。唾然としたが、そこまで考えて入れてくれたのかと、本音でうれしかった。数学の先生から、「先生のクラスの男の子、一人もいないよ。どこへ行ったんやろ」と言われた意味を理解。



ここ数年、一年に2〜3回、市岡と旭のクラス会に声をかけていただき、参加させてもらっています。感謝以外に申すことはございません。今は、自治連合会・公民分館などさせていただき、多忙で呆ける暇も無い状態です。健康に留意し、少しでも世の中の役立てばと、ガンバっております。 恐々謹厳

久世 武志 先生

コンサートでもらう元気



数学科
1980年(昭和55年)4月～
1990年(平成2年)3月

イラストは平野学舎時代の生徒さんが書いたものです。

旭高校には1980年から9年間、お世話になりました。「新採用」ではじめての勤務校であり、私の

教員生活のあれこれはこちら旭高校で学ばせていただいたことがかなりの部分を占めています。

先日、はじめて学級担任を持ったときの3年生のクラスが同窓会を開いてくれました。卒業してから29年。それでも集まればみんなは高校生に戻ってしまい、わたしも「新任」に引き戻されたような気が持ちになりました。話は尽きず、結局帰ることさえできなくなった後も何人も卒業生がつきあってくれました。そして真夜中過ぎに、なぜか30年前と同じくお誕生日ケーキが運び込まれました。うれしいことだらけの一夜に感謝の気持ちでいっぱいです。

その後、大東高校(いまの緑風冠高校)、大阪教育大学附属高校平野校舎を経て現在は住吉高校であいかわらず数学の授業をしています。旭高校からスタートした教員生活も、いよいよ残り少なくなりました。私的にはこれまたあいかわらずコンサートなどに出かけています。先日もフェスティバルホールでの中島みゆきさんのコンサートに行って、元気をもらって帰ってきました。

寺西 真 先生

旭高校での13年間に感謝

社会科
1983年(昭和58年)4月～
1996年(平成8年)3月

卒業生の皆さん、お元気でしょか?特に担任をもった33期・38期。

43期生のみんな、元気にやってみるか?旭を去って17年、月日がたつのは早いものです。私も昨年定年を迎え、現在、再任用で枚方高校に勤務しております。

30〜40歳代を過ごさせてもらった旭高校。先輩・同世代の先生方にも恵まれ、教師としてのイロハを教えてもらいました。そして、なんととっても生徒たちに支えられた13年間でした。感謝しております。先生方とは、年に数回、旭の近くの飲み屋で一杯やっております。スキー部の顧問でもありましたが、合宿でお世話になったミヤマの奥さん、そして豊原さん、元気にされているでしょうか?転勤後、スキー部が無くなったよううで少々寂しく思っております。

9年前、うれしいことがありました。転勤先の学校に仕事で訪れた卒業生とであったことです。笑顔であいさつをしてくれ、高校時代のこともいろいろ話げできました。8月の学年同窓会で再会するのを楽しみにしています。私事で恐縮ですが、日経新聞の『交遊録』に小学校時代の友人が私との思い出を書いてくれました。心温まる内容でした。その記事を読んだ卒業生から、「あれ、先生やる!?!」というメールがあり、記事を通じて久しぶりに何人かの卒業生と話げできました。

最後に、在校生諸君に伝えたい! インターネットやスマホで見えぬ相手を求めるのではなく、周りにいる人と顔・目を見て話しをする中で、真の友を見つけたいという事です。

内田 勝久 先生

母校勤務で得がたい経験

国語科
1988年(昭和63年)4月～
1993年(平成9年)3月

母校勤務で得がたい経験をさせていただきます。

思い出の1つは、文化祭での職員劇。恩師でもあった島田(長谷川)先生【国語科】の発案ではじまった初回は、主役をやらせてもらいました。文化祭2日目の早朝。誰も見に来ないのではないかと、と高をくくっていたのですが、舞台袖から超満員の客席を見たときは、鳥肌が立ちました。

以来、脚本を担当したり、生徒の下校時、夜遅くまで練習したり。もしかしたら生徒以上に文化祭を愉しんでいたかも。

また、ソフトボール部の顧問を11年間、勤めました。いま、また、現任校で9年ぶりにノックバットを握っています。ユニフォームのかたちもルールも戦術も変わり、浦島太郎気分ですが、日々、上達していく生徒と1アウト・1点に一喜一憂。こちらも自分が生徒以上に愉しんでいるのかもしれない。

どうやら、生徒以上に高校生活を謳歌している(させてもらっている)教師のまま、5年後の定年を迎えそうです。



第7回異業種交流会 異業種間コラボや母校支援を

5月11日午後、市内のレストランで第7回異業種交流会を開催しました。今年の参加者は、3期〜31期・24業種・29人が参加しました。

開会にあたり、高津会長は、「7回目ともなる異業種交流会だが、今回から会費を下げて若い会員が参加しやすいようにした。この会の趣旨に対してのご意見も伺いたいし、同窓会活動に対してのご意見も伺いたい。また、3年後に控えている65周年記念イベントへのご意見も併せて伺いたい」とあいさつしました。今年4月着任した松井直美校長からは、「民間人校長。日本航空で7年間フライト勤務後、地上勤務を経て退社。その後は、英語教室から会社を立ち上げた。民間人校長としてチャレンジでき、幸せな毎日を送っている。旭は落ち着いた学校。生徒



若い会員も参加



はかわい。3年の任期中は、伝統を受け継ぎ、学校をよくする勢いでがんばりたい」とあいさつしました。異業種交流会の目的は、旭窓会会員同士の交流、異業種間でのコラボレーション活動や業務提携・支援活動の構築、母校支援の3つですが、今回は、この会の活動を活性化させるために、同窓会活動への意見を伺うこともその1つに盛り込みました。まず、司会から「旭窓会の法人化」について提案があり、宮脇副会長が、次世代の旭窓会をになう人たちのために、参加しやすい同窓会活動とは、同窓会運営とは…、と課題を提起しました。方策の1つとして「旭窓会」の永続的な活動を目指した法人化について論議を深めました。

法人化には、メリット・デメリット(注:12面参照)があります。参加者からは、「誰でも回せる組織なら賛成」「交通費や食事代など費用補助があれば参加しやすい」「ありがとう、が伝わる仕組みを」「一般会員の意思決定の手続きは？」などの意見が出ました。懇談では、「異業種婚活も(笑い)」という意見も出ました。年々、参加者が減る傾向にある異業種交流会ですが、改めて異業種交流会の意義と目的を出席者と共に再確認し散会しました。

10期生と20期生と20期生の大学の恩師と 異業種交流会から 生まれた鼎談

異業種交流会から不思議な対談が行われました。以下は、場を取り持った20期川島晃さんの報告です。

今年7月17日(水)、阪急インターナショナルホテルで、豊中市長浅利敬一郎様と私川島の大学の恩師後藤幸弘先生と川島晃と対談をいたしました。

10期の浅利氏とは異業種交流会で面識を得ました。後藤先生とは大学のサッカー部の恩師であります。その二人はなんと大学で同窓でありました。このふしぎな縁をもとに、お忙しい中会ってくださり、楽しく、組織論とか、教育論に花を咲かせることができました。ありがとうございます。

パーは同期の鈴島氏に予約し、おまけにかなり安くしていただきました。紙面をおかりして御礼申し上げます。

20期 川島 晃

「旭窓会」の永続的な 組織づくり模索はじめる

旭窓会は、世代交代がすすみ、20期前後を中心に運営しています。2万数千人の会友を抱え、次世代の旭窓会を担う人たちが、参加しやすい協力しやすい、かつ永続的な同窓会運営のできる仕組みが必要となってきました。役員会では、「旭窓会の永続的な組織づくり」の模索をはじめました。

提案説明

- ・少子化に伴い、学校の統廃合が今後とも無いとはいえないこと。
- ・800万円/年あった収入が、300万円/年と激減していること。
- ・会の収入は年会費と運営賛助金と卒業生の入会金。
- ・収入の大半が「旭窓」発行費用。HP運用で発行中止の意見もあるが、名簿管理(住所メンテナンス)が困難になり、むしろ費用増になる。
- ・月1回メルマガ発行が可能になったが、HPは情報がなく更新をしていないのが現状。
- ・法人格を持つと、税の控除が受けられ、寄付を受け入れやすくなる。
- ・卒業生が増え、会員が増えているが、会員に旭窓会の活動が見えていない。

法人化目的

- ・つぎの旭窓会活動を担う若い人たちが、継続的にできる同窓会活動のための組織づくり。
- ・多くのボランティアな活動で支え

られている組織を、財政支援も含めて自立・自律した組織にする。
・会員相互の親睦と母校支援・発展に寄与する。

法人化のメリット

- ・一般財団法人設立は、官庁の許認可不要。
- ・法人と社員(会員)、社員相互の権利義務関係、役員の任務・責任が明確になる。
- ・法人名義で財産登記・登録が可能。
- ・私法上の取引主体としての地位が確立され、対外的な権利義務が明確になる。
- ・「非営利法人」要件に該当すれば、法人税法上、公益法人として取り扱われる。
- ・公益社団法人・公益財団法人とすれば、法人税法上、公益法人として取り扱われる。

法人化のデメリット

- ・法人税法上、課税対象で収益がなくとも住民税(7万円)が課税される。
- ・設立には、最低7人以上の人員が必要。
- ・公益法人として認可されれば、行政の監督を受ける。

なお、今回の「法人化」への課題提案は、永続的な「旭窓会」のための組織とは…という論議の一環であり、「法人化」を前提とした論議ではありません。今後も、役員会・事務局会議で「旭窓会活動」について論議していきます。